



異文化体験にもとづいたデザインgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年05月23日 ~2019年05月31日	大韓民国	蔚山大学 蔚山科学技術大学校 国民大学	・デザイン工学科 ・学部3年生	(芝浦工業大学) 学生15名、TA2名、教員1名 (蔚山大学) 学生15名、教員3名 (蔚山科学技術大学校) 学生15名、教員2名 (国民大学) 学生10名、教員2名	蘆澤 雄亮(デザイン工学科)



図1

本gPBLでは国民大学、蔚山科学技術大学、蔚山大学をそれぞれ訪問し、協働講義の開講やワークショップを実施した。ワークショップでは「Design to overcome the generation gap」というテーマにもとづき、フィールドワークリサーチや文化間による認識の違いなどについてディスカッションを行い、具体的な問題点を明らかにした上で、それらを解決するデザイン案について検討を行い、デザイン提案を実施した。